



～中国での統制業務再確認～ 中国における不正トラブル 内部統制構築手法検証

■日 時 2018年9月18日（火）13:00～16:30

■会 場 東京・麹町・企業研究会セミナールーム TEL:03-5215-3550

■講 師

マイツグループ CEO 公認会計士・税理士 池田 博義 氏

上海邁伊茲會計師事務所有限公司 JapanDesk室長 公認内部監査人・内部統制評価指導士 西尾 卓哉氏

1. 日系企業が直面する不正リスク

- (1) 中国の最近のビジネス環境と動向
- (2) 中国の不正トラブルはなぜ起こるのか？
- (3) 不正のメカニズム
- (4) 中国版不正のトライアングルとその手口

2. 日系企業の内部統制構築

- (1) 「内部統制」と内部統制構築手法の検証
- (2) 日本における内部統制構築

3. 中国子会社の不正事例と内部統制構築のポイント

- (1) 廃棄在庫データ改ざんによる売却収入を横領した事例
- (2) 購買担当者と仕入先との共謀により現金を横領した事例
- (3) 現金・預金を私用・流用した事例
- (4) 循環取引により東証1部上場企業が倒産した事例
(総経理が親族企業を利用して起こした不正事例)
- (5) 総経理による不正支出が頻発した事例
- (6) 元幹部が中国政府幹部に賄賂を渡していた事例
- (7) 架空社員に対する給与支払を用いた事例
- (8) 過年度の不適切処理が内部通報で顕在化した事例

4. 中国子会社の不正に対する内部統制構築のポイント整理

- (1) 中国子会社における内部統制の限界
- (2) 不正防止に繋がる内部統制構築のポイント整理

●受講料 ●1名〈税込み、資料代含む〉

正会員	32,400 円 本体価格 30,000 円
一般	35,640 円 本体価格 33,000 円

●正会員の登録の有無など、よくあるご質問（FAQ）は、当会ホームページでご確認いただけます。

（[TOP] → [公開セミナー] → [よくあるご質問]）

●お申込み後（開催日1週間～10日前までに）受講票・請求書をお送り致します。

●お申込後のキャンセルは原則お受け致しかねますので、ご都合が悪くなった際は、代理出席をお願い致します。

●最少催行人数に満たない場合ほか、諸般の事情により開催を中止させていただく場合もございます。

●本申込書をFAXでお送りいただく際は、ご使用のFAX機の使用方法（0発信の有無など）をご確認の上、番号をお間違えないようご注意ください。

一般社団法人企業研究会

担当：福山 E-mail : fukuyama@bri.or.jp
〒102-0083

東京都千代田区麹町 5-7-2 MFRP 麹町ビル 2F
TEL 03-5215-3550 FAX 03-5215-0951

【開催趣旨】

日本企業の多くが既に進出済みである中国においては日本の常識では予期しえぬ不正トラブルが多発している。中国において制度対応としてではなく、内部統制本来の目的を阻害する要因を取り除くために日本企業に要求される内部統制構築対策を検証する。

【講師紹介】

池田 博義氏

1993年に上海に移住し、その後会計・税務、人事・労務、法務、経営を中心に中国に進出する日系企業をサポートしている。現在、上海（2か所）、大連、瀋陽、北京、天津、蘇州、広州、香港にて1800社を超える日系企業のサポートを行ってきた。2011年には、上海マイツ会計師事務所東京支店を立ち上げるとともに、アジアへの進出をサポートするため、マイツグループ中国アジア進出機構を立ち上げた。「賢者の選択」、「クローズアップ現代」にも出演。「日中新法制度下のビジネス再構築」（大蔵財務協会）など、執筆も多数。

西尾 卓哉氏

大手監査法人のトマツにて約14年間、金融業、製造業、サービス業、小売業等の会計監査・IT監査及び経営管理に関するコンサルティング業務に従事。特に内部統制・内部監査及びリスクマネジメントの領域を専門とし、当該領域におけるプロジェクト・チーム責任者なども歴任。外資系事業会社を経て、現職。日系企業の各種相談対応に加え、会計・管理体制の分野でコンサルティングも行っている。

申込方法 ホームページからのお申込みが便利です。<https://www.bri.or.jp>

企業研究会セミナー

検索



181565-0207

2018.9.18

申込書 中国における不正トラブル内部統制構築手法検証

会社名 フリガナ

住 所 〒

T E L

F A X

ご氏名 フリガナ

所 属
役 職

Eメール

【個人情報の利用目的】お客様の個人情報は、お申込受付後のご連絡やご請求等を行うため、また、ダイレクトメールの発送等、当会主催の各種事業をご案内するために利用させて頂きます。